



2020年3月27日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地  
松井証券株式会社  
代表取締役社長 松井 道夫  
(コード番号：8628 東証第一部)

## 日本初、投資信託の保有金額に応じて信託報酬を現金還元！ 「投信毎月現金還元サービス」開始のお知らせ

松井証券は、2020年4月1日（予定）より、「投信毎月現金還元サービス」を開始します。当社が投資信託（以下、投信）の販売会社として受け取る信託報酬の一部をお客様に現金で還元する、日本初のサービスです<sup>1</sup>。

一般的に、投信の購入・保有に伴って投資家が負担するコストには、主に販売手数料と信託報酬があります。このうち、投信購入時に支払う販売手数料について、当社は個人投資家のコスト負担軽減を目的として、2019年12月に大手オンライン証券で初めて完全無料化を実施しました<sup>2</sup>。

信託報酬は、投信を保有する間、運用会社・販売会社・受託会社に支払う手数料のことです。その水準は銘柄毎に異なり、現在当社が販売する投信について、販売会社である当社が受け取る信託報酬は0.02%～1.00%です。しかし、当社はインターネットを通じた投信サービスの提供に特化しており、提供するサービスや当社の事務コストは投信の銘柄毎に差がないことから、当社が受け取る信託報酬の上限を0.3%とし、それを上回る部分について、毎月、当社からお客様に現金還元することを決定しました。

### ◆投資信託の購入・保有にかかる主なコスト

#### 【販売手数料】

投信購入時に、販売会社に支払う手数料

**当社は完全無料(2019年12月～)**

#### 【信託報酬】

投信を保有する間、運用会社・販売会社・受託会社に支払う手数料

**当社が受け取る分を一部現金還元<sup>NEW</sup>**

本サービス開始に伴い、当社が取り扱う1,200本超の投信のうち、7割以上が信託報酬の現金還元の対象となります。サービスの利用にあたり申込は不要で、既に当社で保有している投信や、他社で保有している投信を当社に移管した場合も対象となります。他社で投信を保有するお客様には、「移管手数料負担サービス<sup>3</sup>」も活用いただけます。

松井証券は、今後も個人投資家にとって価値のある金融商品・サービスの提供に取り組んでまいります。

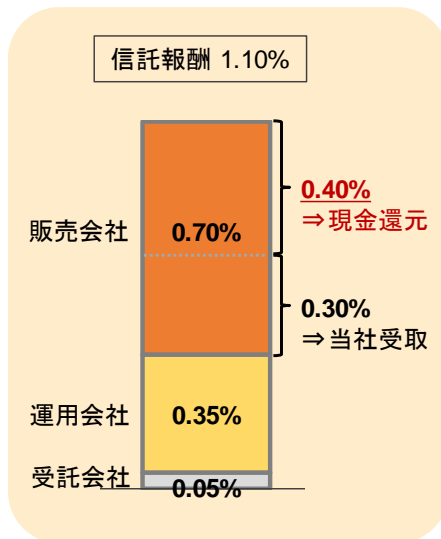
以上

【参考：現金還元の例】

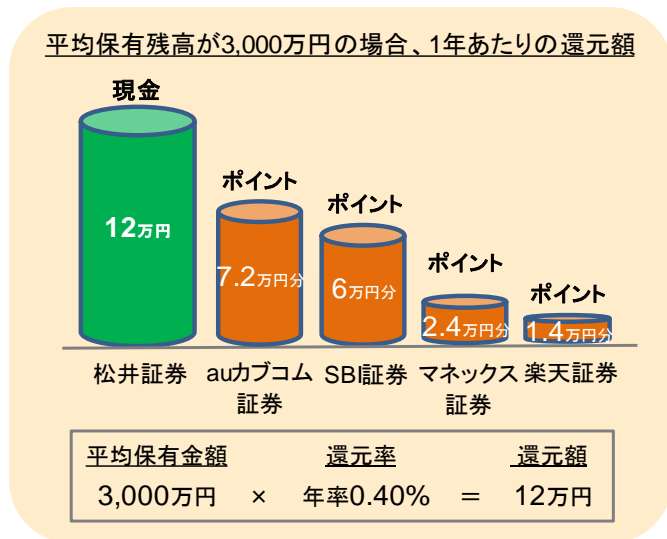
国内で純資産総額が最も大きい「ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）」を例に挙げると、信託報酬は 1.10%（税抜）、このうち販売会社が受け取る分は 0.70%であることから、当社では 0.40%分をお客様に現金還元します。この投信を保有し、月間の平均保有残高が 3,000 万円の場合、月毎の現金還元額は 1 万円<sup>4</sup>となり、年間では 12 万円となります。この還元額は、大手オンライン証券が行っているポイント還元と比較しても最大です。

◆「ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）」の場合

《信託報酬の内訳》



《他社ポイントサービスとの比較<sup>1)</sup>》



- 1 当社調べ、2020年3月27日時点、預かり資産残高の条件があるサービスやキャンペーンを除く
- 2 2019年12月2日付プレスリリース『投資信託販売手数料の完全無料化のお知らせ』
- 3 他社から当社へ株や投資信託を移管する際に、移管元の金融機関に支う手数料を当社が負担するサービス、当社への入庫にかかる手数料は無料
- 4 毎月の還元額 = 月間平均保有金額 × 還元率(当社が受け取る信託報酬の0.3%を超える分) ÷ 12か月

＜取扱商品のリスクおよび手数料等の説明＞

- 投資信託は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託の購入時手数料は無料ですが、信託報酬等の諸経費を負担いただきます。
- 当社が個別の投資信託について表示する各種情報は、将来の市場環境の変動等を網羅しておらず、将来の運用成果を保証していません。
- 当社 WEB サイトの目論見書、取引規程、取引ルール等をご覧いただき、内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください。
- 業者名等 松井証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 164 号
- 加入協会名 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

【お客様からのお問い合わせ先】  
 投信サポート（平日 08:30～17:00）  
 0120-951-198

【報道関係からのお問い合わせ先】  
 専務取締役 和里田 聡  
 03-5216-8650